テレビ資料館

サークル／テレビッ子センター　　0-1号

巻頭言

とりあえずごあいさつ!!

竜の子プロ、フリとう号です!!

まだ、海のものとも山のものともわからぬ当会に、日本各地から参加していただきありがとうございます。

当会は、特定の作品、キャラクター作者にかたよることなく、私達の住む日本の中で、特異な文化を築いているTVの子供向け作品を目をむけ、年おうごとに失なわれてゆく資料を集め保存してゆこうというのが目的です。

特に、作品群の資料、社会的責任、生まれた背景などに目をむけていきたいと思っています。

そのためには、日本各地から多くの参加者を希望しております。各自の持っている少しずつの情報、資料をもちより、ひとりより、ふたりの活動etc.を通じて、より正しい資料の作制をめざしています。

なぜこのようなことを思いついたかというと、現在日本には文化遺産の保存に対しては、こんなことしかやられてないのか。と思うほどです。

各プロダクションは、単独で活動しているため、連体感にかけ、単一プロダクションが倒産となればそれにともない、作品群も失なわれてしまうというのが現状です。

なぜ各社が協力し、数多くの文化遺産を残そうと立ちあがらないのかと思われてならないのです。

資料を、フィルムを全て収集し、上映もできる、保存館を建て財団的組織で守りぬいていけないのだろうかと考えているのです。

それができないできなければ、少しでもよいからファンの力で、いまのうちに残せるものを残そうというのが会設立のもとになっています。

ひとり、ひとりの多くの参加をのぞみます。意見だけでもけっこうです。肩苦しくない会誌をつくり、みんなのたのしめる会をつくってゆきますので、みなさんの御協力を、おねがいいたします。

とりあえずごあいさつ～p.2

吉田龍夫氏逝く～P.3

竜の子アニメあくまで前進～P.5

アニメに果たせなかった「竜の子プロ」社長の夢～P.6

会員からのたより～P.7

活動のあんない～P.11

おしらせ～P.12

スタッフぼしゅう～P.12

竜の子

吉田龍夫氏逝く!!

すでに新聞等で、御存知のことと思いますが、竜の子プロダクション社長の吉田龍夫氏が、9月5日に肝臓ガンで急死されました。

吉田氏は、まだ45才と若くこれから竜の子プロを世界に向けて、はばたかそうという夢にむかって第一歩を踏み出したばかりで、死に対し内外ともに悔みの声があがっております。

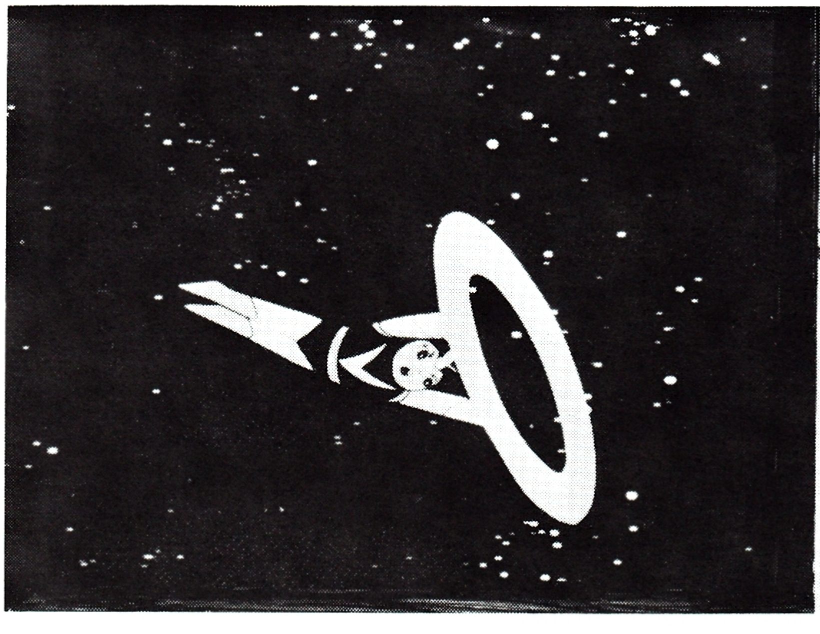
吉田氏は、30年前後より児童向け雑誌にさし絵などを発表した。その日本人ばなれした甘いマスクに人気　し、以後昭和37年に竜の子プロを設立するまで、TV化された〝チャンピオン太〟などの人気作品を生みだした。

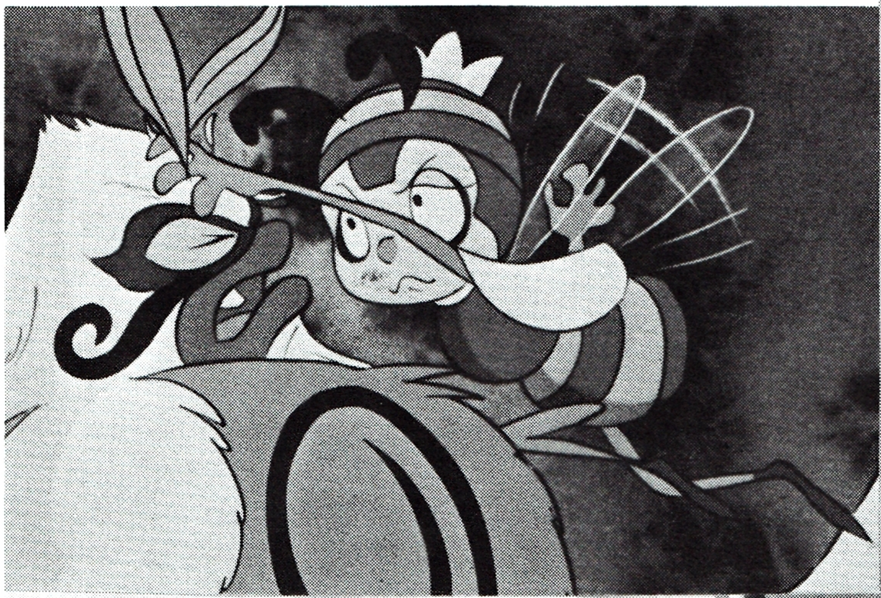
竜の子プロ設立後は、雑誌から手を引き、社長業に専念していた。〝子供のために良いアニメを〟を信条に、赤字経営という苦しい状況の中で、みずから現場で陣頭指揮をとり、〝科学忍者隊ガッチャマン〟〝みなしごハッチ〟などの作品を生みだした。なんとか黒字経営にこぎつけ、安定した軌道にプロダクションを乗せたころより、ガンは吉田氏をむしばみはじめていたらしい。社長業などの疲れが、よけいに死を早めたといわれる。

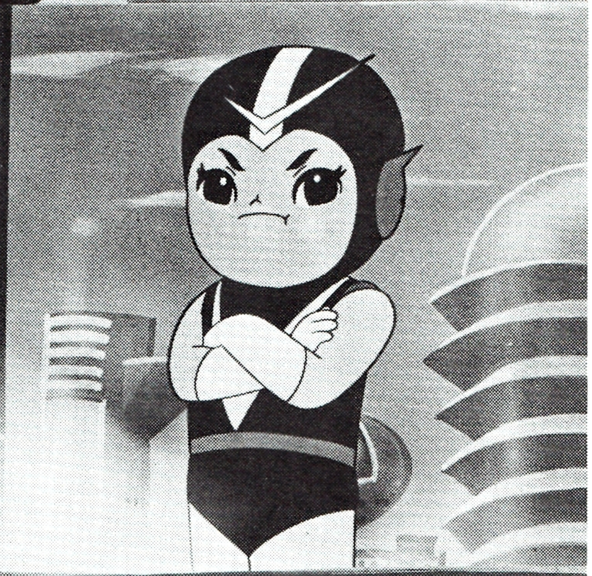
20代の人には、吉田・九里一平の兄弟作家という名前をきくと、ひどくなつかしい響きを心に伝えるだろう。

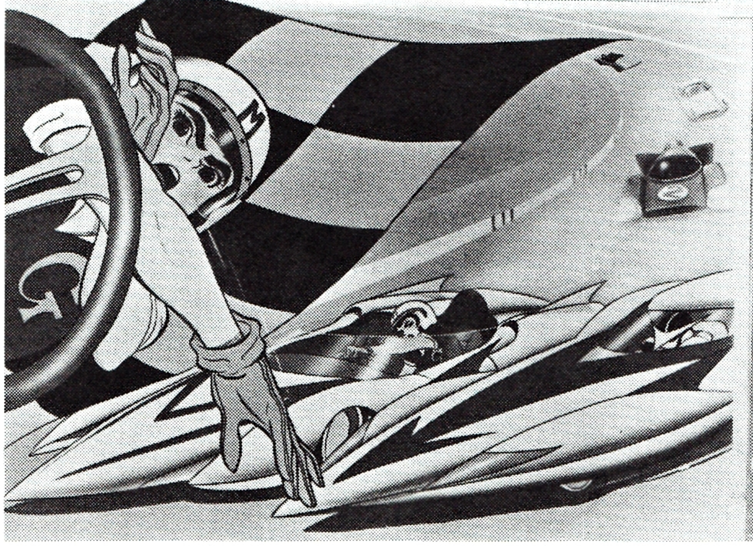
〝チャンピオン太〟〝忍者部隊月光〟〝海底人8823〟〝スーパージャイアンツ〟〝大空の誓い〟〝怪力くり太郎〟〝パイロットA〟など、二人の作品をあげるときりがない。その時々で、当時の子供を魅了した作品ばかりである。（上記の作品で、どれが吉田氏のかわかりますか？）

現在、吉田氏の遺作品となった

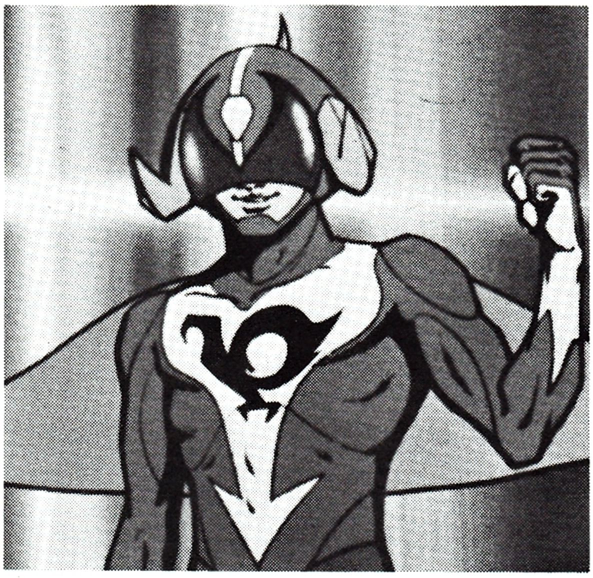








竜の子ついとう



“一発貫太くん”や“風船少女リミットちゃん”“とびだせマシーン飛竜”などの新作が放映され、またあらたなジャンルに向かって前進をはじめた竜の子プロ。仏との合作作品などに新境地をみつけた竜の子プロ。

だが、そこにはもう、あの吉田龍夫氏の姿はない。

12日、三鷹でおこなわれた葬儀は、“宇宙エース”“ガッチャマン”などの主題歌の流れるなかでおこなわれた。

人は死して名を残す。名の他に数外くの良い作品を吉田氏は残してくれた。その、作品を私達はこれから後半永久的にふれることができる。できるなら、次代をになう若い人達は、これらの巨大な文化遺産を温かい目でみまもり、守っていってもらいたい。それが吉田氏への最大のおかえしであろう。

ここで、あらためてお悔みを申しあげます。

アニメ、特撮、まんがなどにたずさわっている人達は、神経性の病気にかかりやすいという。

現に、手塚先生も肝臓を病み1ヶ月の入院を必要としたほどであった。

病気はひとごとではない。健康のありがたみをしばしばわすれるのが人間だが、つねに気をくばるようにしたいと思う。

話が横道にそれたが、サークル活動などをつづけようというあなたなら、特に注意して下さい。

病気にはならぬように。

竜の子アニメ あくまで前進

吉田龍夫氏の遺志生かし

9/5日号“くりくり”より

くりくり集計のアニメ・ベスト10で上位に顔を出した「科学忍者隊ガッチャマン」や「みなし子ハッチ」「ヤッターマン」を制作した竜の子プロダクション社長・吉田龍夫氏が五日夜、急死されました。くりくり編集部としてもお悔（くや）み申し上げます。

×　×　×

こんにちは、くりくり編集部の皆さん。これからの竜の子プロは大丈夫かしら。吉田さんのお葬におまいりしたいよ。お願い～ 特集じゃなくてよいから、記事に出してください。（練馬区中村北3の10の2、短大一年になってしまった谷口千亜子）

先日なくなられた吉田龍夫氏をしのんで、特集などでもやっていただけますまいかしらん。今後のプロについてでもいいのです。（YOSHIE・KAWAHARA）

×　×　×

読者の熱い要望もあって、くりくり編集部は、十二日午後、三鷹市上連雀の法専寺で行われた吉田氏の葬儀に参列した。テレビ局や新聞社、雑誌社の花輪に埋めつくされた会場に、ガッチャマン、樫の木モックなどのテーマソングが流れ、千人近い人たちが次々に焼香、故人をしのんだ。

竜の子プロは、三十七年十月、龍夫氏と弟の健二氏（専務）豊治氏（常務）の漫画家三兄弟が中心になって設立。変身、怪獣もののブームのなかでも、“夢と愛のアニメ”を貫いた。「視聴率がたとえ落ちても、制作に際し、商人的感覚で判断したり、子供をダシに使ったり、おもねるものは作りたくない」とインタビューで語った吉田社長の信念でもあった。

同プロの作品は、日本ばかりでなく、アメリカ、イギリス、カナダ、スイスからタイ、シンガポールなどのTV局（おもに地方局）にも輸出され、世界的な広がりをみせている。しかし、アニメの世界は、二十五、六分の番組で六、七千枚の絵を書かねばならず、人件費がかかって製作費がかさむことやアニメーターが不足していることなど、むずかしい問題が多い。

「だが、私たちは故人の遺志を継いで、むずかしい情勢のなかを今までの路線で突き進みます」と、吉田健二専務は、参列者に向かって力強くあいさつした。「作品も世界の子供たちに夢を与え、愛と勇気をテーマにしたものを扱っていく」と。

十月第一週からはフジテレビ系で同プロ作品の「一発貫太くん」「風船少女テンプルちゃん」が始まる。

《竜の子の全作品》（放映順）

「宇宙エース」「マッハGOGOGO」「おらあグズラだど」「ドカチン」「紅三四郎」「ハクション大魔王」「みなしごハッチ」「いなかっぺ大将」「カバトット」「決断」「樫の木モック」「科学忍者隊ガッチャマン」「かいけつタマゴン」「けろっこデメタン」「新造人間キャシャーン」「新みなしごハッチ」「破裏拳ポリマー」「てんとう虫の歌」「ウリクペン救助隊」「宇宙の騎士テッカマン」「タイムボカン」「ゴワッパー5ゴーダム」「ポールのミラクル大作戦」「ヤッターマン」

墓碑銘

アニメに果せなかった『竜の子プロ』社長の〃夢〃

かつての『鉄腕アトム』『オバQ』から、最近の『宇宙戦艦ヤマト』にいたるまで──子供に人気のあるアニメーション（動画）作品。その数ある製作会社のなかで〃老舗〃といわれ、『みなし子ハッチ』『科学忍者隊ガッチャマン』などの話題作を生んだ『竜の子プロダクション』の吉田竜夫社長（四五）が、五日、肝臓ガンで急死した。

現在〃アニメ業界〃は、下請けまで入れると五十数社が乱立しているが、そのなかで竜の子プロは、大手五社の一つといわれる。

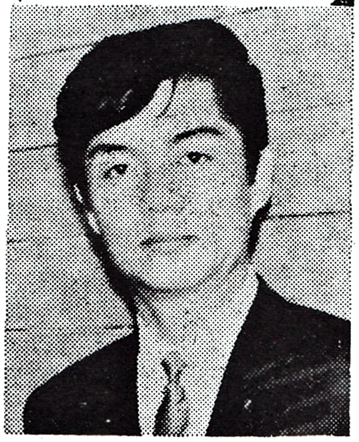
吉田さんは、京都の印刷屋の長男に生れ（注＝次男健二さんは現在、竜の子プロ専務、三男の豊治さんは同じく常務）、少年時代には、雑誌の挿画で活躍していた梁川剛一画伯の「ダイナミックな絵に惹かれて」画家を志したという。京都美術工芸学校（旧制）を中退、「地方新聞に挿絵がボツボツ売れるようになった」昭和二十九年に、友人に紹介された綾子夫人（四五）と結婚、上京した。「浅草に住いをみつけて、さっそく少年雑誌に絵を持ちこんだところ、すぐ採用されました。売込みの苦労は知らずに済みました……」（綾子夫人）。当時は、もっぱら絵物語を少年雑誌に連載、『巨人の星』の梶原一騎氏とコンビを組んだこともある。少年週刊誌ブームの起った三十七年に、竜の子プロダクションを創立。当時は作家が一人でコツコツ描くのが〃常識〃だったため、いまでは当り前とされているこのグループ制作方式は話題となった。

ところが吉田さんは、四十年から雑誌原稿をやめて、テレビのアニメーションを始めることになる。

原画をもとにして動画をつくり、それを透明なセルロイドにかき写し、彩色、背景、特殊効果をほどこして撮影、編集する──という、おそろしく手間のかかるのがアニメーション。製作費は三十分もの一本で六百万円から八百万円といわれる。

人手もかからず、収入も安定している雑誌原稿から、苦労の多いアニメーションに〃転向〃したいきさつを、健二専務が語って──「兄は昔からずっとディズニーにあこがれていたんです。ちょうどプロをつくったころ、手塚さんの『鉄腕アトム』が始まり、アニメというものが急に身近に感じられた。そこで、自分たちも作ってみようじゃないかと……」。第一作が四十年製作の『宇宙エース』。

当然のことながら、経営は楽ではなかった。「なにしろ人手がかかる。かたわらではアニメーターの養成もしなければならない、というわけで、金銭的にはつらかったですね。一時は赤字が一億円を超しました。どうにか安定してきたのは『みなし子ハッチ』が当ってからです」（健二さん）。両親と生き別れたミツバチのハッチが、母を捜して〃苦難の旅〃をするというこの物語は、「今の時代には受けない」と周囲に反対されたが、吉田さんが〃強引〃に製作にこぎつけたもので、第十二回日本放送作家協会賞を受賞するヒット作となった。



「ハラハラするほどのお人よし」（社員）で、一時は心臓病ノイローゼになるほど神経質な性格だったが、「仕事では絶対のワンマンだった」そうである。

現在、アニメーターが不足して、その引抜きにからむリンチ事件まで起っているこの業界で、約百人の技術者を抱える竜の子プロは、年商十数億円の〃安定経営〃を続けてきたといわれる。しかし、プロダクションといっても、社長みずからが、企画・製作、営業に駆け回る会社で、つまりは手づくりの〃零細産業〃。「それほど楽というわけではないが、苦しくもないという程度だったようです」（テレビ局プロデューサー）

「世界の子供たちに夢を与えるような作品をつくりたい」という、吉田さんの念願をかなえる第一歩として、「地球誕生」をテーマにしたフランスとの合作がほぼ完成、今年の暮から来春にかけて日仏両国で放映されることになっていた。そのアニメ『むかしむかしの人々』（仮題）が、彼の最後の作品となった。

六月に体の不調を訴え、近所の医者から胆嚢炎と診断された。治療を受けていたが、思わしくなく、八月に大学病院に入院したときは、肝臓ガンが手術もできないほど悪化していた。

「それでも、見舞客があれば、脇腹が引きちぎれるような痛みをこらえて、〃イスはどうした〃〃お茶を早く〃と気をつかっていました」と、綾子夫人はいう。

「五人の子供には子煩悩でしたが、いつも忙しく飛び回っていたので、ずっと以前から、わが家は母子家庭のようなものでした……」

〃子供の動画〃のために、わが家も、そして自分自身をも〃犠牲〃にした人だったということになろうか──。

9/22号 週刊新潮より

たより

会員からのたより

☆海のトリトン・ルパン3世・デビルマンについてはサブ・タイ・リスト。
宇宙戦艦ヤマト・ゲッターロボ・仮面ライダーについては、わりと詳しい資料があります。　（松山 昌平）

☆1つのアニメについての特集をできたらやってください（内容はアニメのストーリー・キャラクターの紹介etc）
（中川 恵）

☆主人公ばかりでなくワキ役もやってほしい
（羽成 滋子）

☆サブ・タイ・リストは紙面の都合上難しいかもしれませんがなるべく各作品のサブ・タイトルを全部載せてほしいと思います。それから主題歌リストですが挿入歌・後歌の中にもいいのがありますからそのリストも作ってほしいと思います。（堂盤 義明）

☆トリトンの特集をやって下さい
（小林 ゆかり）

☆わーん、だれぞセルおくれー！譲ってー！
（大西 奈津子）

☆声優さんやテーマソング歌手の方々についてやって下さい（藤辺 朗子）

☆ゲッターの事をたくさーんだしてほしい。（あまりとりあげてもらえなかったので…どの本でも）。こっちにはGETTER-ROBO LABORATORYがあります（今年できたばっかりですけど…）
（八木 まりこ）

☆アニメに関して自分として思うこと
子供の頃は楽しければよかった。今、ふり返ってみると製作者の伝えたいことがよくわかる。アニメの世界の深さ、それを追求する。とてもいい事ですね。　（島袋 弘え）

会員の声♡

☆会費が安いのでびっくりしてます。私はアニメが大好きなので入会しました。最近のTVアニメは宇宙からの侵略etcが多くてあまり興味がありません。昔のアニメばかり気になります。最近のTVアニメのよさもできたら教えて下さい。（今野 幸子）

☆決して形だけの会ではなく、実のつまった充実した楽しい会にしたいと思いますネ♡（武田 和子）

☆会員一人一人の意見を大切にしていってほしい。（鬼木 延）

☆NHK「みんなの歌」などのショートアニメやCMのアニメ、企画されても放送されないアニメなどもやってください（加藤 重仁）

☆虫プロの特集をした会誌などをつくってください（坂下 健治）

☆私共 地方に住んでいることもあって アニメの資料集めは大変です！今年も1人東京に行き トリトンのセルなど集めて来ましたがいつもうまくいくわけでもなし、あせっておりました。会へは私共が日常目に見ることのないアニメのすばらしさを表現出来れば大変よいと思います。（藤島 美賀子）

☆ただ単に昔や現在をなつかしむだけでなく それらが社会的にどう影響を与えたかなどを研究するような会であったらいいと思う。（辻 則彦）

会員の声

たより

☆東京や北海道だけでなく京都にも支部を設けてほしい。僕もアニメ研究会をつくっている。その事も時々報告しようと思っています。

（赤城 格）

☆サークルが閉鎖的にならずかといってミーハー的な傾向に走らないことを期待する。アニメや実写の将来を展望する上でいかに水準の高いもの（つまり見ごたえのあるもの）を作るか。その為にはどうしたらよいかを考える事も、活動をするさいに忘れないでほしい。

（矢田 仙人）

☆とにかくTV初期のものは良かった懐しいと言うだけでなく、1番TVに夢を託せた時代のような気がします。難しいかも知れませんが、外国TV番組も忘れてはならないと思います。（伊藤 精建）

☆秋田のド田舎に生息している者故、近くでこういうサークルに入っている人がいたら知りたいのデス。それとアニメの情報も…

（目黒 清美）

☆22才にもなって「アトムが好き!」などと言っていると、友人内では変人扱いされるのですが、この会の皆様はどういう方々なのでしょうか、心配になります。会員の年齢構成を教えていただけませんか。…（後略）

（児玉 扶美）

☆近頃 なんとなく アニメも諦めだという声がきかれるようになってきましたが、子供のために（えらそーにいうと情操教育の手段の1つ）あるアニメ番組 そう簡単にすてれるものではないでしょう！それにアニメファンは子供だけでもないのですから、ここで一度子供向け番組にメスをいれてみるのは とても望ましいことであると思います。

（紀 葉子）

☆アニメ・アニカ・音楽のファンの立場から参加させていただきます。しば

らくTVアニメから離れていたのですが、又一諸に勉強させてもらおうと思っています。なお、現在手元にある資料を書いておきますので役に立つようでしたらお送りします。

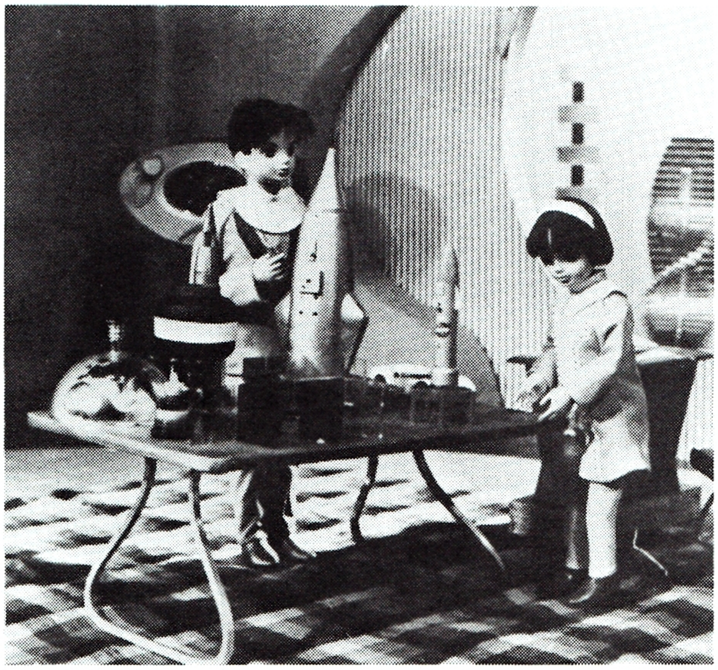
- TVアニメの主題歌の作詞・作曲・歌のリスト S38～49
- 声優リスト 約100名分 S38～47
- 「魔法使いサリー」各話の演出脚本・美術のリスト（全話・1部抜け）
- TVアニメ主題歌の録音テープ（TVから録音 S38～S50 250曲）
- その他 新聞切り抜き、雑誌 等 若干

（若木 優）

☆「ブロックごとに支部を設け、情報交換や活動ができるようにしていきます」とありましたが、ヨイと思います。本部に全て依存するのではなく支部が独立性をもって、かつ、まとまる事ができれば、すばらしいと思います…（後略）…

（堀内 順一）

☆幼い頃からTVの前にぴったりと居すわって1人でTVにむかってワーワーキャーキャーとわめくのが常でした。「アホが…」という家族一同のそしりにもめげず、今だにその状態がかわってはおりません… いつまでも子供の心と頭の中身が変わらないのは私一人なのかしら…と不安もよぎるのですが他にも同好の輩が多勢みえるとわかり喜びもひとしお…すっかり幸せな気分でおります。後略…（安田 由美子）



活動

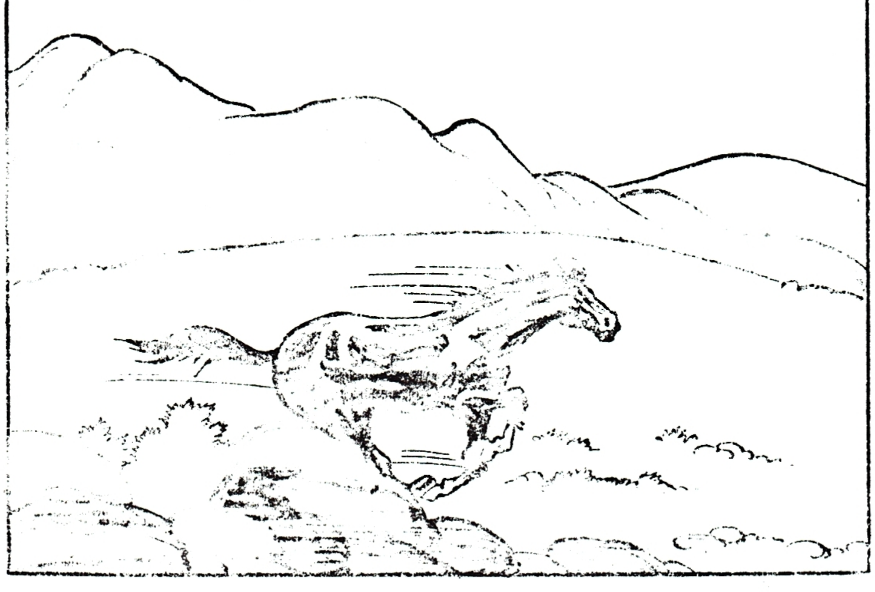
会の活動として資料の集めとして，サブタイトル〝シナリオ〟よりあらすじ紹介などを次号よりやっていきます。
〝マジンガーZ〟及び〝ゴレンジャー〟をはじめます。
その間に古い作品の資料をあつめ，発表していきたいと思ってます。
活動として，会誌のほかに，各地区支部単位の地区活動をしていただき，報告書をまとめて発行していきたらと思ってます。
会員名ボで各地の会員の方々で支部をつくっていただき，その地方の仲間の結びつきを強めていただきたいのです。各地区，各県の支部活動を，積極的におこなってくれる人，れんらく下さい。
北海道，東北 etc…の地区別で情報交換や，まとめをおこない，完成された資料をつくっていけたらと思ってます。東京近辺なら，横浜だけで支部ができそうな人数です。

外画〝スーパーヒューリー〟主題歌

主題歌

一、
ヒューリー走れ、ヒューリー駈けろ
みわたす野や山に、柵をのりこえていななけ
森の中から呼ぶ声聞けば
ヒューリーヒューリー　スーパーヒューリー
ヒューリーヒューリ！　スーパーヒューリー
馬はヒューリーいさましく
歌もヒューリーたからかに
ヒューリーヒューリー　スーパーヒューリー
ヒューリーヒューリー　スーパーヒューリー

二、
ヒューリー進めヒューリー跳ねろ
曠野に朝が来る。あらしの河も飛び越せ
山の峰から谺がひびく
ヒューリーヒューリー　スーパーヒューリー
ヒューリーヒューリー　スーパーヒューリー
馬はヒューリーいさましく
歌はヒューリーたからかに
ヒューリーヒューリー　スーパーヒューリー
ヒューリーヒューリー　スーパーヒューリー



資料集として次号からはじめる〝マジンガーZ〟〝ゴレンジャー〟に関しての投書，原稿をぼしゅうします。また一般の情報やおたより原稿もまっています。

尚，会誌では，主題歌集をつくっていこうと考えています。みなさまのお手元の主題歌の資料をおくってくださいませんか。どんどん発表していきたいと思ってます。

活動のあんない

おしらせ

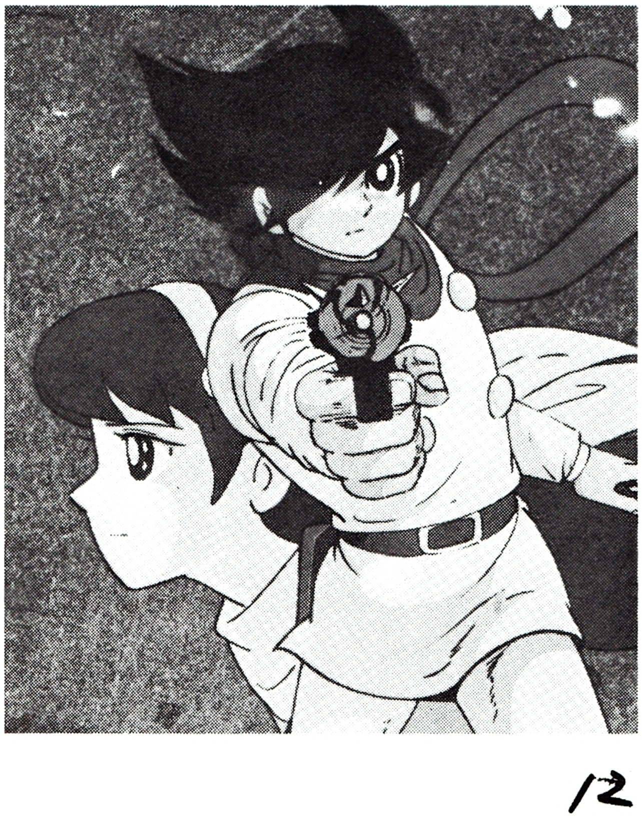
☆日本コロムビアからLP"科学忍者隊ガッチャマン"が10月下旬にできますが、11月に"海のトリトン"、12月に"サイボーグ009"、('78)1月は"レインボー戦隊ロビン"or"マジンガーZ"とシリーズででるそうです。

☆朝日ソノラマの"まんが少年"の増刊号、アニメ集などは、約半月ほど発行がおくれている。店頭でないといってあわてないで下さい。

☆12月17日～ 東映では大阪地区で"宇宙戦艦ヤマト" "サイボーグ009"のアニメまつりを企画中だそうです。

☆東映動画F.Cで企画の12月26.27.28日"サイボーグ009"大会の、券の発売は11月1日より大泉学園の動画本社でおこなうとのこと。

☆徳間書店よりヤマトについてロマンアルバム第2弾として、"サイボーグ009"を発行。A-4判、11月29日に店頭へ出ます。¥580
・名場面集，26作品リスト，劇場用ロードショー，声優座談会，石森氏インタビュー，設定書 他



スタッフぼしゅう

おくれおくれで、やっと何とかだせました。当方仕事が忙がしくなったのと、年がわざわいして、バテました。
会員名ボでおわかりかと思いますが、会員数が増大し、一人ではまかないきれず、パンクの状態です。

高校、大学生の方で、編集を手伝ってくださる方、ぼしゅう中!! 会をのっとろうというぐらいの人、いませんか!?
なお、字のじょうずな方もぼしゅうします。

れんらく下さい。会誌のへんしゅう、取材などできる人、れんらく下さい。
メインスタッフとしてがんばりたいという、きとくな人いませんか。
来年3月にアニメ上映会の企画なども進めています。

会誌おくれおくれで、申しわけございません。したじができあがらなくて、難産でした。しかし、できの悪い子ほどかわいいと、いいますように、とてもかわいいのでだいじに育てていこうと思ってます。(K.S)

"テレビ資料館" No.0－1号

昭和52年10月31日 発行

発行所／サークル／テレビッ子センター
テレビ資料館
責任者／鈴木克伸
〒271 千葉県松戸市大橋 903-5

通巻1号　第1巻第1号